2013年10月22日（火）進捗報告

中間発表のときに指摘されたところをまとめました．そして，指摘されたところに対しての解答を記述することで，今後の課題となるものを明確にした．

次に今後，やるべき項目を記述することによって，これからやるべきことを明らかにした．

中間発表のときに指摘されたところ

・目的の明確化：

目的は詳細な進捗管理をしたいのか，それともEVMの自動作成システムを開発したいのか．

・「目的の明確化」に対しての答え：

EVMの自動作成システムを開発のみを目的とする．詳細な進捗管理をしたい場合には，開発したシステムを使用する際の課題となるため，本研究の範囲外と考えられる．

・メンバーの上限はあるのか．：

管理するメンバーの人数の上限はない．だが，人数が増えるとプロジェクトマネジャーの負担が増加すると思われる．

・イシューを選んだ理由：

イシューは使いやすく本研究に適切であったから．

今後のやるべき項目

・システム構築のために，外部設計書を作成すること．

・APIを試すこと．

・イシューからデータを抽出する方法の調査をすること．

・イシューから抽出したデータからEVMを自動作成する方法を調査すること．

・EVMを自動作成するグラフを描画するソフトについて調査すること．

・論文の修正をすること．